



# にこにこ通信第156号 2008/3/20

〒933-0804 高岡市問屋町 40 (有) 沖商店 沖 昌弘

TEL 0766-25-2525(にっこりにこにこ) E-mail

FAX 0766-26-5500(ふるへごーごー) oki2525@oki-shouten.com

謹啓 毎度格別のご最眞に預り厚くお礼申し上げます。

本通信は私の人生修行のひとつとしてひと月に一度お届けしています。どうぞ、忌憚の無いご意見を寄せてくださいますようお願い申し上げます。 謹白。

## 一 神の教諭

十二日、天候は晴れ、昨年十一月に植えた玉葱に肥料をやるうと思ひ畑に出かけました。私は玉葱が好きなので、普通の大玉を四〇株、オニオンスライスやサラダなどそのまま生で食べるのに適した赤玉を四〇株植えました。幅一m、長さ二〇mの植え床を二棟作り、黒のビニールマルチで覆い、二〇cm間隔に穴を開け、一株一株に「立派に育てよ。美味しく育てよ」と言い聞かせながら植付けて行きます。根気の要る仕事ですが、反面、無心になる時間を過ごすことが好きです。

畑へ行くとマルチにあけた穴いっぱいには雑草が萌え揚っているではありませんか。これでは肥料を施すどころか先ず除草です。八〇〇個の穴の雑草を一つずつ取り除くのは植付けより根気が要ります。雑草に負けたか寒さに負けたか、雑草を取り除いた跡、何も無い穴も多々ありました。夢中で三時間除草作業をしました。

夕方、会社へ帰ると右側尻部が凝っているような気がしました。それが段々高じて床に就いた頃には、ちよつと体を捻っただけで痛みが走り、よく寝れませんでした。私は、雑草も命有るものと思ひますので「折角生まれてきたのにすまないね」という心と、うる覚えですが「日陰の日陰の母子草、春さえ知らずに咲いたのに、愛し我が子をこの手から、何故何故〇〇は連れてくの」という歌を唄いながら除草しています。

ですから、あまり猛烈に除草したので雑草の恨みがあったのかなと思ひました。

今朝、早速病院へ行きました。結果は、急に無理した時よくある腱鞘炎の一種だとのことでした。炎症を散らす注射を受け、痛み止めの飲み薬とその薬から胃を守る胃薬と湿布薬を貰いました。帰宅後、早速湿布を貼り、薬を飲んで床に就きました。就寝時は痛みは相変わらずでしたが、明朝起床するとこれは如何に、痛みが全然ありません。注射が効いたか、湿布か薬か判りませんが、とにかく昨日一日何だったという感じです。これは神が「通常の平穩無事(健康)への感謝を忘れないように」と「歳を考えて物事をしなさい」ということを改めて私に諭してくれたのかなと思ひました。今回は紙面の関係で「富山方言番付」を休みました。